

日本応用藻類学会

第 16 回大会と総会のご案内

日本応用藻類学会会員各位

日本応用藻類学会長 丸山 弘子

日本応用藻類学会第 16 回大会を、下記の要領で開催しますので、ご案内いたします。

記

1. 開催日 2017 年 5 月 27 日(土)10:00～17:30
2. 会 場 東京都港区港南 4-5-7 東京海洋大学 楽水会館大会議室
3. 日 程 (プログラムの編成によって講演時間が若干変更する場合があります)

9:30～ 受付開始
10:00～12:00 口頭発表
13:00～13:30 口頭発表
13:30～13:55 ポスター発表
14:00～16:30 企画シンポジウム
16:30～17:30 総会
17:45～19:45 懇親会(大学会館生協食堂)

プログラムは、学会ホームページに掲載しますのでご参照ください。

ホームページ URL: <http://jsap.web.fc2.com/index.htm>

また、大会終了後に日本応用藻類学会総会を開催いたします。総会に欠席される会員は、別添様式にて委任状の提出をお願いいたします。

日本応用藻類学会第 16 回大会企画シンポジウム
「岡村金太郎先生 生誕 150 周年記念・
新たな藻場像の構築と海藻資源の持続的な利用」

趣旨:IPCC 第 5 次評価報告書(AR5)(2014)が示すように地球温暖化に連動した海水温の上昇、海洋酸性化など、海洋環境が変化する中で、海洋生物資源の持続的な利用、維持管理、開発が必須となっている。そして、応用藻類学の分野においては、特に、大型海藻や海草に注目するとき、生物多様性を保全し生態系機能を維持した藻場の利用、維持管理、開発に関する基盤技術の創出が強く求められている。

日本における応用藻類学の創始者であり、藻場の生物学的な調査・研究と海苔養殖の技術開発に貢献した、岡村金太郎先生(1867-1935)生誕 150 周年を記念し、藻場研究の最前線から、地球温暖化の藻場への影響、藻場の生態系サービス機能、藻場の生態学的な考え方とその機能利用について、講演と論議をもって、新たな藻場像の構築と海藻資源の持続的な利用のための研究開発と基盤技術の創出のための提言をおこなうことを目的にシンポジウムを企画した。

(企画責任者:宮田昌彦・能登谷正浩)

プログラム

14:00~14:15 S01 [趣旨説明]・[岡村金太郎先生(1867-1935)]

:宮田昌彦(千葉県立中央博物館)・能登谷正浩(東京海洋大学名誉教授)

14:20~14:50 S02 [地球温暖化と藻場]

:熊谷直喜(国立研究開発法人国立環境研究所・生物-生態系環境研究センター)

14:55~15:25 S03 [藻場と生態系サービス]

:堀正和(国立研究開発法人水産研究・教育機構・瀬戸内海区水産研究所)

15:30~16:00 S04 [藻場の生態学的な考え方とその機能利用]

:能登谷正浩(東京海洋大学名誉教授)

16:05~16:30 S05 [総合討論:新たな藻場像の構築と海藻資源の持続的な利用]

コーディネーター:能登谷正浩・宮田昌彦

パネリスト:熊谷直喜(国立環境研究所)(藻場)

四ツ倉典滋(北海道大学)(コンブ場)

倉島彰(三重大学)(アラメ・カジメ場)

寺田竜太(鹿児島大学)(ガラモ場)

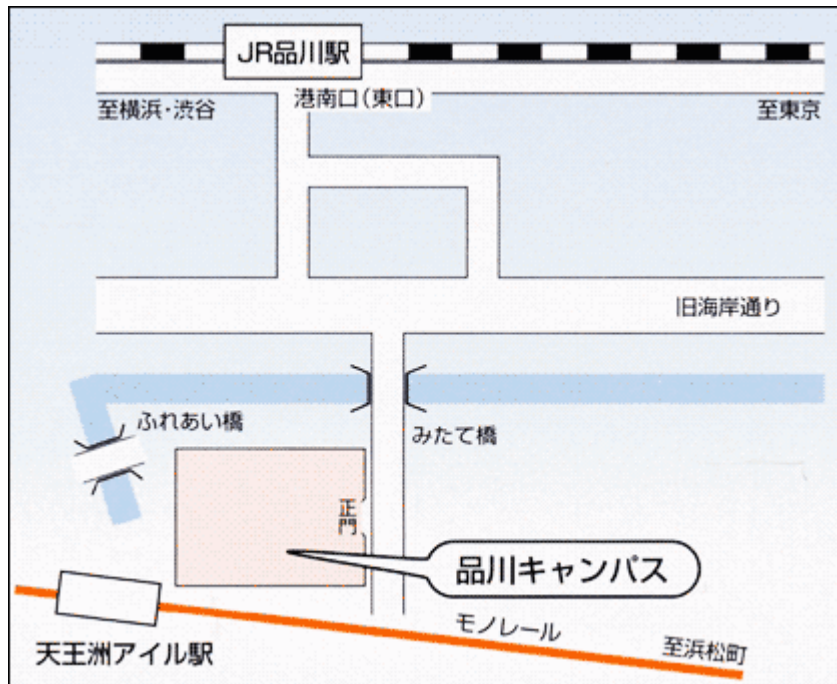
堀正和(瀬戸内海区水産研究所)(アマモ場)

4. 会場案内

東京海洋大学海洋科学部(品川キャンパス)

[交通手段]

- ・JR線・京浜急行線 品川駅港南口(東口)から徒歩約10分
- ・東京モノレール天王洲アイランド駅から「ふれあい橋」を渡り約15分
- ・りんかい線天王洲アイランド駅から「ふれあい橋」を渡り約20分



5. 大会参加費

日本応用藻類学会員: 事前申し込み 1,000 円、当日申し込み 2,000 円

日本応用藻類学会非会員: 事前・当日申し込みとも 3,000 円

- * 当日入会される参加者は、会員当日申し込み参加費(2,000 円)と年会費(5,000 円)を合わせた 7,000 円を申し受けます。

懇親会費: 3,500 円程度を予定しています(大会と総会終了後に大学会館生協食堂で開催します)

*** 参加費等は当日会場入り口の受付にて徴収いたします。**

*** 事前参加申込期限は 2017 年 5 月 19 日(金)[必着]とします。**

ただし、一般研究発表を希望される会員は、2017 年 5 月 1 日(月)[必着]までに登録をお済ませください。

6. 参加申し込み方法

参加者は、一般研究発表の有無に関わらず、別紙会員用または非会員用の参加登録票の様式により電子メールまたは FAX でお申し込みください。研究発表の共同研究者で参加を希望される方も、同様にお申し込みください。

7. 一般研究発表の登録方法(口頭・ポスター発表を希望される方)

研究発表を希望される会員(演者のみ)は、別紙登録票と発表要旨の原稿を、電子メールで庶務幹事までお送りください。電子メールがお使いになれない会員は、庶務幹事までご連絡ください。会場およびプログラム上の制約から、ポスター発表への変更を依頼する場合が生じるかもしれません。その場合はご協力をお願いします。

研究発表の演者は、日本応用藻類学会会員に限られます。非会員で演者として研究発表を希望される方は、事前に入会申込書(末尾に添付)をファックス、または、メールで送付後にご登録をお願いいたします。なお、日本応用藻類学会の年会費は5,000円です。

* 一般研究発表の登録 2017年5月1日(月)[必着]が期限です。

* 発表要旨原稿の送付 2017年5月12日(金)[必着]が期限です。

8. 参加申込票、一般研究発表登録票、発表要旨原稿の送付先

メールでの申し込み: soc_appl_phycol@yahoo.co.jp

FAXでの申し込みは以下をお願いします。

FAX 088-856-0425

田中幸記

高知大学総合研究センター海洋生物研究教育施設

〒781-1164 高知県土佐市宇佐町井尻 194

TEL 088-856-0422

9. 発表要旨原稿の作成要領と原稿送付方法

原稿形式は、MS-WORD形式の電子ファイル、またはテキストファイルのみで受け付けます。原稿は、当日要旨集として配布するとともに、会の機関誌に掲載します。

記載順序は演題、演者名、所属、本文の順に行を改めて書いて下さい。

共著の場合は演者名の前に○をつけて下さい。共著者の所属が異なる場合は、各著者名の後ろに*、**、***印(上付き)を付し、所属の前に*、**、***印(上付き)を付して区別して下さい。

本文は目的、方法、結果などの小見出しを付けずに、700字以内で記載してください。

フォントサイズや書式は事務局で統一するので、特に定めを設けません。ただし、なるべく全角文字(2バイト文字)はMS明朝体、英字(1バイト文字)はTimes New Romanを使用して下さい。2バイト特殊文字(例: ①, Ⅱ, °C)は、使用しないで下さい。(°Cは°Cのように英字2文字に分けてください)

句読点は和文原稿の場合、「, 」と「。」を使用して下さい。

学名表示は下線付き表示ではなく、イタリック(斜字体)で表示して下さい。打ち出し原稿をそのまま印刷しますので、著者校正はありません。

原稿は、下記の送付先に、「応用藻類春シンポジウム要旨(山田—1)」のような件名で、電子メールの添付ファイルとしてお送り下さい。図表を使われる場合は、TIFかJPG形式で別途のファイルを添付してお送りください。なお、5Mb以上の原稿は直接受信できない場合がありますので、事前にご連絡をお願いします。特殊な記号やJIS外字を使った原稿については、照合用にFAXを必ずお送り下さい。

原稿送付先アドレス: soc_appl_phycol@yahoo.co.jp

10. 発表形式

(1) 口頭発表

時間: 発表 12 分, 質疑応答 3 分です。

機器: デジタルプロジェクターのみが使用できます(OHP は使用できません)。ソフトウェアは Microsoft Power Point をご使用ください。

本大会で使用する OS および PowerPoint のバージョン:

Windows の方: Windows7 Office2010

Macintosh の方: 大変申し訳ありませんがパソコンをご持参し、プロジェクターに接続してください。接続アダプタやケーブルが必要な場合は、各自でご用意下さい。

PowerPoint ファイルの受付:

午前の発表者は 9 時 30 分までに、午後の発表者は 13:00 までに演者用パソコンにご持参しコピーして下さい。データ受け渡しメディアは **USB メモリ**とします。USB についてはウイルスチェック済みのものをご使用いただき、講演ファイル以外は保存されないことにご留意下さい。上記メディアでの受け渡しができない方は発表前日までにご相談ください。発表者ご自身の氏名をファイル名に記して下さい。(例: 山田太郎—1.ppt)

(2) ポスター発表

サイズ: 縦 120 cm 以下, 横 90 cm 以下の大きさで作成して下さい。

貼り付け用具: ピンまたはテープを事務局が準備します。

必要記載事項: ポスターの上部(高さ 15~20 cm の範囲)に、発表番号, 表題, 氏名(所属)を明記して下さい。

構成: 目的, 実験結果, 結論などについてそれぞれ簡潔にまとめた文章をつけて下さい。

写真・図表: それぞれに簡単な説明文を添付して下さい。

フォント・図表サイズ: 少し離れた場所からでも判読できるよう調整して下さい。

掲示期間: 5 月 27 日(土) 11:00 までに所定の場所に掲示し, 16:30 までに撤収して下さい。ポスター集中討論を行いますので、その時間ポスター脇に待機して下さい。**集中討論の時間は、学会ホームページに掲載されるプログラムをご確認ください。**

ホームページ URL <http://jsap.web.fc2.com/index.htm>

【大会企画責任者】

〒252-0373

神奈川県相模原市南区北里1-15-1

北里大学医療衛生学部

再生医療・細胞デザイン研究施設

丸山弘子

E-mail: soc_appl_phycol@yahoo.co.jp

別紙

日本応用藻類学会第16回大会 参加登録票【日本応用藻類学会会員用】

整理番号()

メールでのお申込みは soc_appl_phycol@yahoo.co.jp 日本応用藻類学会庶務幹事 田井野 清也 行

FAX での申し込みは以下にお願いします。

FAX 088-856-0425 田中幸記(高知大学総合研究センター海洋生物研究教育施設)

締切(必着): **事前参加登録 5月19日(金)**、一般研究発表登録 5月1日(月)、発表要旨原稿提出 5月12日(金)

氏名 _____

所属 _____

Tel - - Fax - E mai @ |

参加登録形態(□にチェック、または、不要な選択肢を削除してください)

a. 一般研究発表: しない(聴講のみ)、共著者として発表、

演者として発表→希望発表形式: 口頭発表、ポスター発表

演題: _____

発表者氏名(所属)(共著者がいる場合は、演者の左肩に○をつけて下さい):

* 演者のみ記入。複数発表されるかたは別票に記入し、特に発表順番を指定する場合は、本欄余白に記入してください。発表要旨原稿は5月1日(必着)までにメールでご送付ください。

b. 懇親会: 参加する、参加しない

c. 弁当(お茶付きで1,000円を予定): 注文する、しない

d. 同伴非会員: 同伴者なし、非会員を同伴する→同伴者のご氏名と所属

氏名(所属): _____ 計 名

同伴非会員懇親会出席 _____ 名出席

*** 複数発表される場合は、その分の本票を送付してください。**

日本応用藻類学会第 16 回大会

参加登録票【非会員用】

整理番号()

メールでのお申込みは soc_appl_phycol@yahoo.co.jp 日本応用藻類学会庶務幹事 田井野 清也 行

FAX での申し込みは以下にお願いします。

FAX 088-856-0425 田中幸記(高知大学総合研究センター海洋生物研究教育施設)

ご芳名 _____

ご所属 _____

Tel _____ Fax _____

E mai _____ @ _____ |

(□にチェック、または、不要な選択肢を削除してください)

懇親会: 参加する、 参加しない

弁当(お茶付きで 1,000 円を予定): 注文する、 しない

同伴者がいる

氏名(所属): _____ 計 名

同伴者懇親会出席 _____ 名出席

No. _____

日本応用藻類学会入会申込書

私は、日本応用藻類学会の活動趣旨に賛同し、個人会員としての入会を申請します。

年 月 日

ふりがな

氏 名:

所属(職名):

住 所:

印刷物送付先住所:(上記住所と異なる場合のみご記入ください)

電話番号:

FAX番号:

E-mail:

研究分野またはご興味のある分野に○を付けてください

生物学、養殖技術、藻場造成、食品加工、
有効成分、粘液多糖類

* 次ページに会費振込先と事務局連絡先を記載しています。

会費振込先:

1) 郵便局からお支払いいただく場合(当学会会計幹事の原口展子名義の口座です)

記号:15350

番号:15464201

加入者名:原口展子(ハラグチ ヒロコ)

2) 銀行からの送金の場合

(1) 銀行名 ゆうちょ銀行(当学会会計幹事の原口展子名義の口座です)

店名:五三八(読み ゴサンハチ)

店番:538

預金種目:普通預金

口座番号:1546420

名義:原口展子(ハラグチ ヒロコ)

(2) 銀行口座 楽天銀行(旧イーバンク)(当学会会計幹事の原口展子名義の口座です)

店名:チェロ支店/214

貯金種目:普通貯金

口座番号:3980599

口座名義:原口展子(ハラグチ ヒロコ)

事務局連絡先:

丸山弘子(会長)

〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里1-15-1

北里大学医療衛生学部 再生医療・細胞デザイン研究施設

電話・FAX:042-778-9804, E-mail:soc_appl_phycol@yahoo.co.jp

田井野 清也(庶務)

〒780-0850 高知県高知市丸ノ内1丁目7番52号

高知県水産振興部漁業振興課

E-mail:soc_appl_phycol@yahoo.co.jp 又は seiya_taino@ken4.pref.kochi.lg.jp